

Open Apereo 2015

Higher Education ... Open Source in a New Age

参加報告

法政大学	藤井聡一郎
法政大学	常盤祐司
名古屋大学	出口大輔
京都大学	梶田将司












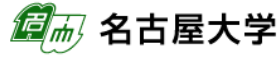

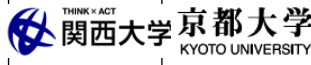







目次

- カンファレンス概要
- Sakai11
- IMS LTI/Caliper Analytics
- 日本からの成果報告
 - 翻訳プロジェクト
 - LTIツール max+
 - Karuta
- まとめ

カンファレンス概要

Sakai Community History

2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	
													
	★ ★	★ ★	★ ★	★ ★	★	★	★	★	★	★	★	★	
													
													
					★	★	★	★	★	★	★	★	
					法政大学	名古屋大学	熊本大学	関西/大阪	法政大学	京都大学	名古屋大学	法政大学	
													
													
													
													

カンファレンス概要

- ボルチモア, 2015年 5月31 - 6月 4日

- 参加者
 - 全体 260名* (302名@2014)
 - 日本 10名 (11名@2014)
熊本 2, 名古屋 1, 法政 2, 京都 2,
NSsol 1, KEL 2

- セッション 105 (125@2014)

* 直前に市内であった暴動の影響が少なからず有

セッション概要

■ Teaching & Learning	25件
■ Sakai	13
■ uPortal	10
■ OAE	7
■ その他	
Karuta, Learning Analytics, CAS, LTI, IMS GLC Caliper	

日本からの成果報告

- Translating Apereo Software: A Case Study using Sakai and Transifex
スペインのSakaiコミュニティと共同で構築したSakai翻訳基盤の説明を行った。
- Sakai Training Support Tool and Real Experiences for Institutional Compliance Training Programs
Sakaiの授業支援以外の利用事例として京都大学におけるコンプライアンス研修に関する事例報告を行った。
- Showcase: max+: A Learning Tool for Programming using LTI Demo
LTIに対応するJavaプログラミング自習ツールのデモンストレーションを行った。

Sakai11

Sakai11

■ 新たに追加されたCore Tool

Morpheus

Mobile Optimized Responsive Portal for Higher Education Using Sassの略称。
スタイルシート言語Sassを使いモバイルに最適化したポータル機能を提供する。

PA system

Public Announcement systemの略称。
重要なお知らせをログイン時に表示する機能を提供する。

Dashboard

科目ごとに設定され、イベントおよび提示された課題、
最新のアクティビティを一覧表示する。

■ 既存Toolの主な変更点

Gradebook

これまであまり良いとは言えなかった成績簿(Gradebook)
の成績一覧のユーザインターフェースを向上させる。

STEP

テストおよびクイズの機能を提供するSamigoの機能を向上させ、それぞれの学習者に異なる問題を出題する機能を提供する。



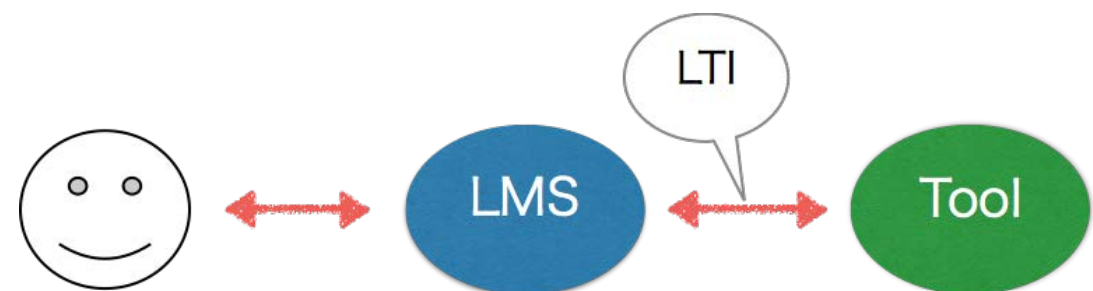
IMS LTI/Caliper Analytics

- IMS Global Consortiumが定める国際標準規格に関するセッションが開かれた
 - <https://www.imsglobal.org>
- LTI: Learning Tools Interoperability
LMSなどのプラットフォームと拡張機能を 連携させるための規格
- Caliper Analytics
ラーニングアナリティクスを支援するための標準規格



LTI: Learning Tools Interoperability

- Sakai, Moodle, Blackboardなど多くのLMSが対応している
 - 最新バージョンは2.0
- IMSのセッションでは2.x系の構想などが語られた
 - LMSへ拡張機能を登録する方法の改良が主な変更点
 - 将来的にはAppStoreのようなインターフェースでからインストールやアップデートを実現



Caliper Analytics

- ラーニングアナリティクスを支援する規格
 - 今年の10月に公開
- 類似のものにADLのExperience API(xAPI)

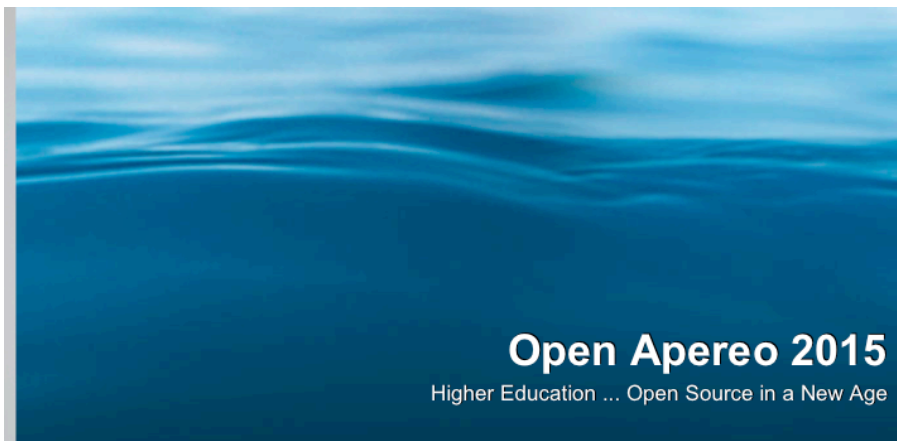
	Caliper	xAPI
範囲	LA全体 (現在はセンサーや データ形式のみ)	データの標準化
語彙の標準化	Metric Profile	なし (拡張を検討中?)

- Metric Profileの一例
 - Media, Reading(EDUPUB), Assessment
- ソースコードはGitHub上で公開
 - <https://github.com/imslobal>

日本からの成果報告

コミュニティ翻訳の取り組み (1)

- Open Apereo Conference 2015 にてスペイン語翻訳チームと「Translating Apereo Software: A Case Study using Sakai and Transifex」のセッションを開催
- 日本語, スペイン語 (Spanish, Basque, Catalan) , トルコ語, フランス語, 英語 (UK) の7言語チームでコミュニティ翻訳基盤の運用を開始



Open Apereo 2015
Higher Education ... Open Source in a New Age

Translating Apereo Software:
A Case Study using Sakai and Transifex

Yuji Tokiwa (Hosei University, Japan)
Daisuke Deguchi (Nagoya University, Japan)
Juan Jose Merono Sanchez (University of Murcia, Spain)
Jose Mariano Lujan Gonzalez (Universidad de Murcia, Spain)
Diego del Blanco Orbitz (ANI, Spain)



コミュニティ翻訳の取り組み (2)

- 2015年よりSakaiのリポジトリがgit (GitHub)に変更
 - Pull Request形式でのパッチ管理に対応

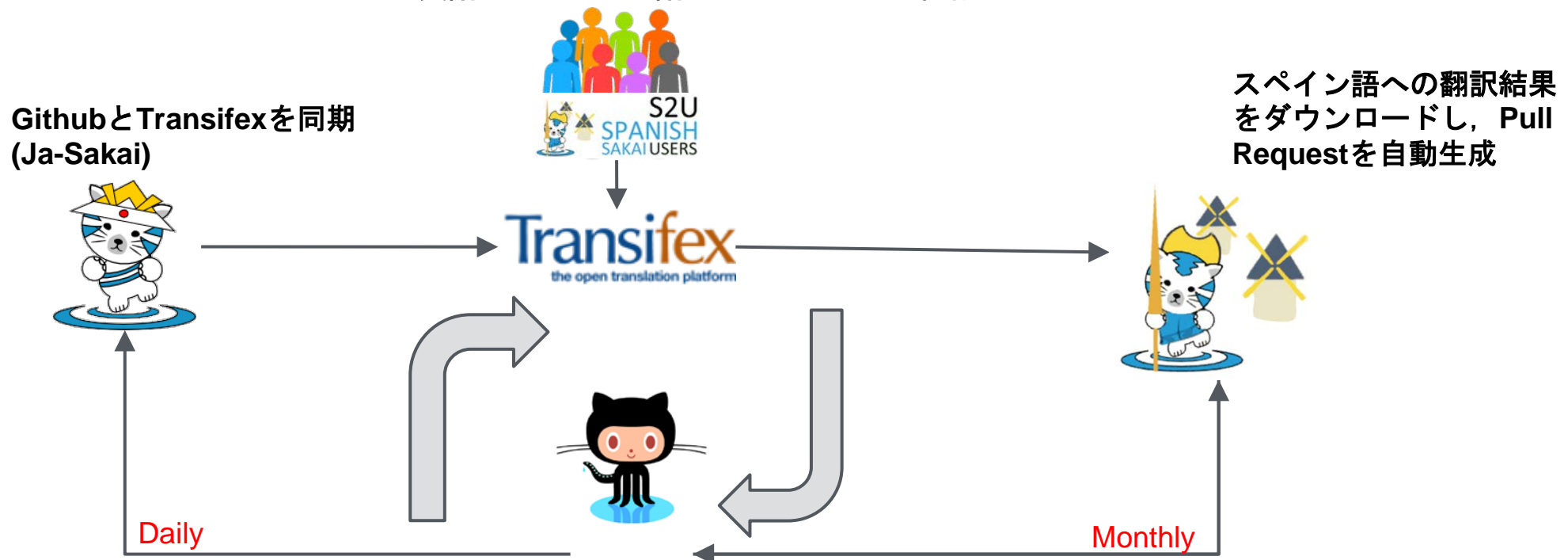


- スペイン語チームがJenkinsを利用して翻訳からPull Requestまでを自動化



Jenkins

英語からスペイン語にコミュニティで翻訳



LTIツール max+

- デモを交えたポスターセッションが開かれた
- 法政大学からは「LTIに対応したJava学習支援ツール max+」を発表
 - LTI1.0対応, JUnitを利用した提出プログラム自動チェック
- 来訪者からのコメント
 - PythonやC言語への対応
 - GitHubでの公開
- SPOT: Small Private Online Tool
 - LTI+OSS/SaaS = 😊



Karuta

- 次世代オープンソースポートフォリオとして開発されているeポートフォリオシステム
- Sakai 10 で deprecated (非推奨), Sakai 11 で廃止になる OSP (Open Source Portfolio) の精神を引継ぐ

KARUTA
OPEN SOURCE PORTFOLIO



Download Karuta:

- github.com/karutaproject

Contact us:

- info@karutaproject.org

Karuta で実現を目指す機能

- ポートフォリオ設計における高いカスタマイズ性
 - コーディングが不要
- IMS LTI が利用可能
 - 現在は Version 1 のみ対応
- 国際化, 多言語化 (英語, フランス語, 日本語)
- レスポンシブデザイン
- OSP からの移植
 - 現在はマニュアル移行
- ダッシュボード
 - アセスメントやレポートイング
- テクノロジ
 - jQuery や Twitter Bootstrap を用いたフロントエンドシステム
 - Java および MySQL/Oracle を対象にしたバックエンドシステム

Karuta が提供する機能

- 学生レベル
 - ドキュメント化
 - 省察
 - 自己評価
 - 履歴書
 - ショーケース
- 教員レベル
 - 評価
 - ダッシュボードによる評価
 - 教へのポートフォリオ
- 機関レベル
 - 学びの評価
 - 認証報告書

- Karuta 利用に関するハンズオンセミナー
 - プレカンファレンス
- Karuta 最新情報
 - 本会議
 - Karuta のアーキテクチャやユースケースの紹介
- プロジェクトメンバーワーキンググループ
 - ポストカンファレンス
 - GitHub の活用等について議論

まとめ

まとめ

- 昨年と同様にApereo Foundationが順調に各プロジェクトを運営している

- 日本のコミュニティからの貢献
 - 翻訳プロジェクト
 - LTIツール max+
 - 京都大学プロジェクト

- 新たな動向
 - ラーニングアナリティクス (xAPI, Caliper Analytics)
 - GitHubを使ったコラボレーション (Sakaiや一般セッション)